
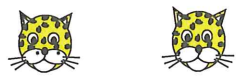







- ・園の基本方針について、入園時や行事等が行われたあとにクラス懇談会を開催し、保護者に説明する機会、保護者から要望を聞く機会を設けている。また、保育目標は、保護者にも見てもらえるよう施設内に掲示されている。
- ・園の保育方針について、質問があれば随時答えるようにしているが、基本的には入園案内に記載されていることと施設内に保護者の見えるところに掲示をすることによって理解されるようにしている。
- ・子どもの送迎時について、その日の様子を簡潔に伝えている。ただ、問題があればしっかりと話をする時間を設けている。
- ・個々の保護者に対して連絡帳を各担任が書いている。連絡帳だけでは誤解が生じそうなことについては、保護者と直接言葉で話すように配慮している。
- ・保護者の意向を踏まえて、要望があれば個別相談も応じ、保護者に職員室に来てもらい相談をおこなう。職員のほとんどは対応できるが、主には園長または主任保育士が対応する。園が個別に個別相談の日を設けるということはしていない。
- ・保護者からの相談内容について、「利用者からの要望・相談連絡書」に記載し、記録を残し、職員間で情報共有を図っている。問題が大きい場合には、関係機関（警察・児童相談所）と連携し対応を図っている。
- ・「園だより」は毎月発行し、「クラスだより」は年3回発行し情報提供を図っている。
- ・子どもの様子について、日常に関しては連絡帳で保護者と連絡を取っているが、泥んこ遊びやパン作り等のイベントがあるときはその時の写真を玄関入口付近に掲示し、保護者へその日の様子が分かるようにしている。
- ・行事の年間計画は4月に保護者へ配布している。さらに行事の1か月前には「園だより」で知らせ、また、クラスのところにも行事について掲示をしている。
- ・保育参加は、お店屋さんごっこをする等、積極的に受け入れている。
- ・懇談会等に出席できなかった保護者に関しては、懇談会等で重要な連絡事項があれば出席できなかった保護者へ伝えたり、案内を掲示したりする。個別に問い合わせがあれば、すべて対応している。
- ・卒園アルバムを保護者で作る等の要望があり、保護者へ活動ができる場所を提供している。園独自の取り組みとして「ふれあいコーナー」という場所を設けて、保護者と交流を深めている。ただし、園の規則として、職員と保護者との間での個人的な付き合いは禁止している。




評価領域Ⅲ 地域支援機能

評価分類	評価の理由(コメント)
<p>Ⅲ-1 地域のニーズに応じた子育て支援サービスの提供</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域のお祭り、地域の運動会に参加し、地域住民との交流を行っている。また、他施設他機関との関係では、老人ホームからの要請があり、訪問をしている。 ・地域住民とは日頃から子どもの散歩等であいさつを必ずしており、交流を積極的に行っている。 ・一時保育、交流保育（近隣の保育施設10園が集まり陶芸教室を行っている。）をしており、また、給食の試食会をするなど地域での子育てを支援するサービスを提供している。 ・ベビーサインの講座、離乳食についての講座を地域住民に向けて開催している。案内については掲示板や公民館に置いたりするなど情報発信をしている。 ・地域の子や親との交流を図る年間予定の作成等、組織としての仕組み作りが期待される。
<p>Ⅲ-2 保育園の専門性を活かした相談機能</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民からの育児相談はほとんどはないが、要望あればいつでも受け付けているとのことであり、今後育児相談を通して地域住民との交流の発展が期待される。 ・保育所の掲示板により、保育所からのお知らせは掲示し、地域に周知している。 ・医療機関や虐待等の関係機関については、リスト化されており、職員室に掲示され、すぐに連絡が取れる体制ができている。 ・関係機関との連絡については、担当者が決められており、いつでも連絡できる体制になっている。



評価領域Ⅳ 開かれた運営

評価分類	評価の理由（コメント）
<p>Ⅳ－１ 保育園の地域開放・地域コミュニティへの働きかけ</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・世代間交流というかたちで、音楽会等を開き、地域住民に開放している。 ・備品の貸し出し等について、要望があれば内容によって貸し出しを受け入れる。 ・地域住民に挨拶をするように、職員に心掛けている。特に、散歩時に地域住民に積極的に挨拶をしている。 ・自治会に入会し、交流を積極的に図っている。
<p>Ⅳ－２ サービス内容等に関する情報提供</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページにより保育所の情報を掲載している。また、タウン誌に保育所の情報を掲載することもある。 ・行事等は街の掲示板に掲載をして情報提供を図っている。 ・保育所として進んでサービス内容、職員体制等の必要な情報を提供している。サービス内容については保育園案内を用いて保護者に説明している。また、入園時に各クラスに担任の写真等を貼り、分かりやすく明示している。 ・保育所の基本方針や利用条件・サービス内容の問い合わせについて、全職員が常時対応できるように徹底されている。回答に困る場合には、園長若しくは主任保育士が対応するような体制が整っている。 ・施設見学については、園のほうで曜日・時間を定めておらず、出来る限り見学希望者の都合に対応できるよう配慮されている。
<p>Ⅳ－３ 実習・ボランティアの受け入れ</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアについては、受け入れマニュアルがあり、マニュアルにはボランティアの対象要件、受入期間、業務内容、守秘義務等の記載がある。ボランティアの受け入れ担当者が決まっており、マニュアルの別紙に受入担当者が記載されている。 ・ボランティアの方の記録は、名簿に活動記録も合わせて残されている。 ・ボランティアの方からの意見があれば今後反映させていく。 ・実習生についても、受け入れマニュアルがあり、マニュアルに「進め方」が記載されている。また、活動記録が残されている。 ・実習生と担当の職員でその日の話し合いが行われ、保育日誌に記載されている。実習生の受入によって新しい気づきがあれば、フィードバックしている。

評価領域V 人材育成・援助技術の向上

評価分類	評価の理由（コメント）
<p>V-1 職員の人材育成</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・人材の構成については、職員の経験年数、職員の能力等に応じて、また、職員本人の意向を聞き配置を考えている。 ・職員には入職前に必ず読むマニュアルがあり、また、研修担当者と連携し毎年年間研修計画を立て職員自らが個々の研修を決めることも組み込んでいる。 ・個々の職員に対し、園長と自己評価に基づいての面接を行い、目標達成度の評価を行っている。 ・内部研修については、月々の職員会議及び外部の講師を呼び研修を行っており、研修記録を取っている。 ・外部研修並びに内部研修は積極的に行われ、実際研修の内容を実践にどう活かすかまで職員間で話し合いが行われる。 ・次年度の研修計画を作成する段階で研修の成果等の見直しが図られている。 ・非常勤職員について、指導担当者がおり、非常勤職員に対して研修を行い資質の向上や円滑なコミュニケーションが図られている。
<p>V-2 職員の技術の向上</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・常勤職員が園作成のチェックリストに基づいて自己評価を行い、保育者としての姿勢や計画作成、保護者支援、自己啓発などに関して、年1回自身のあり方を振り返る機会を設けている。また別に保育所としての自己評価を行い、所定の点検項目をもとに園長・副園長・主任の合議によって自園の振り返りを行っている。 ・職員個別の自己評価は各人がチェックを行って自身を振り返るためのものとして行っているとのことであるが、集計によって組織全体の意識傾向を把握し、強みと課題の把握につなげるなど、取組をさらに活かす工夫も期待したい。また、これら二種類の自己評価について、相互の関連や項目同士の整合について検討し、保育所保育指針の示す自己評価の趣旨をより踏まえた取組とする工夫も期待される。 ・直近の事例は特にないが、自園の改善事例や外部の研修や園長会等などを通じて収集した他園の好事例などについては、会議で報告・共有している。 ・各指導計画については評価・反省の欄が設けられ、担当保育士が自身の保育や子どもの姿を振り返り、記入できるようになっている。また、日々の保育結果等を記録する保育日誌については書式の統一化がなされている。評価・反省に関しては、当月の目標やねらいに対応した内容となるよう、保育士の認識を共有化することを課題として、園長・主任等による書き方の指導などを随時行っていく。
<p>V-3 職員のモチベーションの維持</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・マニュアルにおいて、経験、能力、習熟度に応じた役割及び期待水準が記載されている。 ・職員が自分達で判断できることは自主的に自分で判断し、判断できないことは上長に判断を委ねる体制になっている。 ・職員に対して業務改善に関するアンケートなどは実施していないが、日頃の職員会議の中で改善について話し合いが行われたり、園長等との面接を通じて要望等を確認し、内容によっては園長主任会議にもっていき反映させている。

評価領域VI 経営管理

評価分類	評価の理由（コメント）
<p>VI-1 経営における社会的責任</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・「職員の心得」、「職員倫理規程」、「服務規程」及び「セクシャルハラスメントの防止」等について、明文化されている。変更がある都度、職員同士読み合わせを行っている。また、いつでも閲覧できる所に置かれている。 ・経営、運営状況等の情報について、要望があれば閲覧できるとのことであるが、いつでも閲覧できる所に置かれるように検討される。 ・他施設での不正や不適切な事案に対しては、新聞やインターネットの記事の切り抜きなどを行い、内部研修を行っている。 ・廃材を園児の教材として加工し使用したり、生ゴミから土を作ったりとゴミの減量化を図っている。また、プールの水を打ち水としてリサイクル化を図っている。 ・園の建物の構造が省エネ設計であったり、緑のカーテンや電気の消灯をこまめに行うことなどが徹底されており、省エネの促進を図っている。 ・園の特長として、園児が体温調節のできる体づくりを行えるように出来るだけ空調設備の使用を控えている。 ・園の建物内部に地元の木材を使用しており、それが明文化されていることなど、環境への配慮がうかがえる。 ・食器は強化磁器を採用しており、プラスチック製品の食器は採用していない。経費の削減、環境への配慮からによるものだが、一番の狙いは物が壊れることを子どもへ教えることである。
<p>VI-2 施設長のリーダーシップ・主任の役割等</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・理念、基本方針を明文化したものが職員室に掲示されている。職員は、仕事につく前に必ず読み上げるようになっており、周知が徹底され理解が図られている。 ・園長との面接時に作成する考課表に理念や基本方針に基づき行動できているかを盛り込み、定期的に確認している。 ・重要な意思決定事項については、保護者懇談会で保護者と意見交換が行われ、特には行事関係の意見は参考にしている。具体的には、夏祭りについて要望があり、それを実現したことなどがあげられる。今後は定期的保護者の意見を聴く機会を設けるとともに、その意見を意思決定に反映させる仕組み作りを組織的に行うことが望まれる。 ・給食会議を月に一度開き、保育部門と給食部門で連携を取り、給食に関する向上を常に図っている。 ・主任クラスの職員に関しては、園としてリーダー研修を受講させており、育成を図っている。 ・個々の職員の業務内容、シフト等は主任が朝礼で確認をし、業務内容については連絡ノートで周知を図っている。 ・「朝のチェック表」、「退勤前のチェック表」という身だしなみに関するチェック表があり、職員は身だしなみについて配慮するよう指導されている。

VI-3 効率的な運営



- ・事故対応、感染力の強いウイルス、地震、子育て3法等の事業運営に影響のある情報について、ニュースや新聞の切り抜きを使って朝礼や職員会議で情報共有を図っている。
- ・事業運営に関する重要な情報は幹部職員間で共有するため、園長主任会議で共有を図っている。その園長主任会議の内容を職員会議でさらにフィードバックさせている。
- ・外部機関を受け入れ、経営、サービスを含めた運営について向上が図られている。
- ・未来志向の新たなサービス、運営を常に検討されているが、印刷物などはフォーマット化される等の工夫が望まれる。また、理念に基づいた中長期的な事業計画を策定され、中長期的な事業計画をもとに単年度計画の策定をされることが望まれる。

利用者家族アンケート

【 調査結果 】

実施期間:平成24年5月1日～平成24年5月31日
 送付部数:70部
 回収部数:51部
 回収率 :73%

保育園の総合満足度は「満足」、「どちらかといえば満足」と回答した割合は88%であり、保護者から高い満足度を得ていることが伺える。

特には、「クラスの活動や遊びについて」が90%、「自然に触れたり地域に関わるなどの、園外活動について」が90%、「遊びを通じて友達や保育者との関わりが十分もてているかについて」が90%、「給食の献立内容について」が100%、「お子さんが給食を楽しんでいるかについて」が90%、「基本的な生活習慣の自立に向けての取り組みについて」が94%、「お子さんが落ち着いて過ごせる雰囲気になっているかについて」が90%、「あなたのお子さんが大切にされているかについて」が96%、「あなたのお子さんが保育園生活を楽しんでいるかについて」が92%の割合で「満足」、「どちらかといえば満足」と回答している。

遊び、食事、生活習慣及び職員の対応について、特に高い評価を得ている。

一方、「年間の保育や行事に、保護者の要望が活かされているかについて」が53%の割合で「満足」、「どちらかといえば満足」と回答している。

自由意見の中にも「園行事を土日に開催して欲しい」などの意見が見られた。今後さらなる検討を期待したい。

■園の基本理念や基本方針について

施設の基本理念や基本方針の認知	よく知っている	まあ知っている	どちらともいえない	あまり知らない	まったく知らない	無回答
	6%	49%	18%	25%	2%	0%



問1で「よく知っている」、「まあ知っている」と回答した方のうち

付問1

理念や方針への賛同	賛同できる	まあ賛同できる	どちららともいえない	あまり賛同できない	賛同できない	無回答
	50%	40%	10%	0%	0%	0%

■施設のサービス内容について

問2 入園した時の状況

	満足	どちらかといえは満足	どちらかといえは不満	不満	その他	無回答
見学の受け入れについては	45%	39%	6%	2%	6%	2%
	その他					
入園前の見学や説明など、園からの情報提供については	35%	53%	6%	6%	0%	0%
	その他					
園の目標や方針についての説明には	20%	57%	14%	3%	6%	0%
	その他					
入園時の面接などで、お子さんの様子や生育歴などを聞く対応については	39%	47%	4%	2%	8%	0%
	その他 あまり聞かれなかったなど					
保育園での1日の過ごし方についての説明には	31%	53%	8%	2%	6%	0%
	その他 あまり説明がなかったなど					
費用やきまりに関する説明については (入園後に食い違いがなかったかを含めて)	25%	41%	20%	4%	10%	0%
	その他 入園が決まってから園服等にお金がかかることを知ったなど					

問3 保育園に関する年間の計画について

	満足	どちらかといえは満足	どちらかといえは不満	不満	その他	無回答
年間の保育や行事についての説明には	24%	43%	22%	6%	6%	0%
	その他 お手紙をもらうけれど説明されたことはないなど					
年間の保育や行事に、保護者の要望が活かされているかについては	8%	45%	22%	8%	18%	0%
	その他 よく分からないなど					

問4 日常の保育内容について

	満足	どちらかといえは満足	どちらかといえは不満	不満	その他	無回答
遊びについて						
クラスの活動や遊びについては (お子さんが満足しているかなど)	51%	39%	4%	2%	4%	0%
	その他					
子どもが戸外遊びを十分しているかについては	49%	35%	12%	2%	2%	0%
	その他					
園のおもちゃや教材については (お子さんが自由に使えるように置いてあるか、年齢にふさわしいかなど)	39%	41%	14%	0%	6%	0%
	その他 毎月絵本を購入させられるが毎月はいらない					
自然に触れたり地域に関わるなどの、園外活動については	49%	41%	4%	2%	2%	2%
	その他 外遊び、自然に触れ合う機会が少ないように思う					
遊びを通じて友だちや保育者との関わりが十分もっているかについては	49%	41%	2%	0%	6%	2%
	その他 よく分からない					

遊びを通じたお子さんの健康づくりへの取り組みについては	47%	41%	2%	2%	6%	2%
	その他					

生活について	満足	どちらかといえは満足	どちらかといえは不満	不満	その他	無回答
給食の献立内容については	73%	27%	0%	0%	0%	0%
	その他					
お子さんが給食を楽しんでいるかについては	55%	35%	4%	0%	4%	2%
	その他 まだミルクなので不明					
基本的な生活習慣（衣服の着脱、手洗いなど）の自立に向けての取り組みについては	65%	29%	0%	0%	4%	2%
	その他					
昼寝や休憩がお子さんの状況に応じて対応されているかなどについては	51%	37%	0%	4%	4%	4%
	その他 知らない					
おむつはずしは、家庭と協力し、お子さんの成長に合わせて柔軟に進めているかについては	51%	29%	2%	0%	16%	2%
	その他 入園時からおむつをしていないためなど					
お子さんの体調への気配りについては	59%	27%	6%	4%	2%	2%
	その他					
保育中にあったケガに関する保護者への説明やその後の対応には	41%	33%	8%	10%	6%	2%
	その他					

問5 保育園の快適さや安全対策について

	満足	どちらかといえは満足	どちらかといえは不満	不満	その他	無回答
施設設備については	41%	27%	12%	8%	10%	2%
	その他 夏場はあせもがひどいため改善してもらいたい。					
お子さんが落ち着いて過ごせる雰囲気になっているかについては	51%	39%	6%	0%	2%	2%
	その他					
外部からの不審者侵入を防ぐ対策については	37%	37%	14%	6%	6%	0%
	その他					
感染症の発生状況や注意事項などの情報提供については	47%	41%	8%	2%	2%	0%
	その他					

問6 園と保護者との連携・交流について

	満足	どちらかといえは満足	どちらかといえは不満	不満	その他	無回答
保護者懇談会や個別面談などによる話し合いの機会については	22%	45%	20%	6%	6%	2%
	その他 まだ出席した事ないので分からないなど					
園だよりや掲示などによる、園の様子や行事に関する情報提供については	45%	43%	4%	4%	4%	0%
	その他					

園の行事の開催日や時間帯への配慮については	20%	41%	24%	12%	4%	0%
	その他 遠足は休日前にしてほしい					
送り迎えの際、お子さんの様子に関する情報交換については	29%	51%	8%	8%	4%	0%
	その他					
お子さんに関する重要な情報の連絡体制については	31%	45%	10%	4%	6%	4%
	その他					
保護者からの相談事への対応には	37%	35%	16%	6%	6%	0%
	その他					
開所時間内であれば柔軟に対応してくれるなど、残業などで迎えが遅くなる場合の対応については	43%	31%	8%	12%	6%	0%
	その他 まだそのようなケースが起きてないため不明					

問7 職員の対応について

	満足	どちらかといえは満足	どちらかといえは不満	不満	その他	無回答
あなたのお子さんが大切にされているかについては	51%	45%	2%	0%	0%	2%
	その他					
あなたのお子さんが保育園生活を楽しんでいるかについては	59%	33%	4%	0%	2%	2%
	その他					
アレルギーのあるお子さんや障害のあるお子さんへの配慮については	39%	35%	4%	0%	20%	2%
	その他 よく分からないなど					
話しやすい雰囲気、態度であるかどうかについては	45%	43%	6%	4%	2%	0%
	その他					
意見や要望への対応については	29%	39%	14%	10%	8%	0%
	その他					

問8 保育園の総合的評価

	満足	どちらかといえは満足	どちらかといえは不満	不満	無回答
総合満足度は	41%	47%	8%	4%	0%

利用者本人調査

【 調査結果 】

・0歳児

保育園での遊びは、午前中はプールや近所のお散歩をし、午後は室内でおもちゃ遊びを行っていた。給食は保育園でとれた野菜を調味料など使わず素材の味を活かすよう工夫されており、子どもたちはとてもおいしそうに食べていた。トイレは適時先生が確認をしている。子どもたちが汗をたくさんかいたときは、沐浴スペースで汗を流している。先生がおもちゃ遊びでおもちゃを奪い合ったりしないよう目を配り、気を付けていることが伺える。

・1歳児

保育園での遊びは、午前中は公園までお散歩をし、午後は室内でブロックなどを使っての遊びを行っていた。子どもたちがおもちゃの奪い合いをしないように、先生が見守っている。給食は噛み切れるように配慮されており、おかわりをする子どもやプール後のため眠そうな子どもがいた。トイレは細目に先生は確認をしている。順次トレーニングパンツに変えているとのことである。子どもの服の着替えを細目に行っており、健康管理に気を付けていることが伺える。

・2歳児

保育園での遊びは、午前中はプール遊びなどをし、午後は室内でおもちゃやブロックを使った遊びを行っていた。子どもたち自ら遊びを考えており、いきいきと遊んでいる。給食では保育園で管理している畑で採れた野菜を食べるため、おいしそうに食べており、おかわりする子どももいた。トイレは適時先生がパンツを確認していた。着替えは必ず3セット用意しており、汗をたくさんかいた子どもはすぐに着替えをしていた。

・3歳児

保育園での遊びはとても楽しく、特にクレヨンを使ったお絵かきが大好きなようである。給食もとても楽しみで、おかわりをしたいときはおかわりができるため、とても嬉しいと言っていた。トイレは行きたいときに行け、困ったときは先生が優しく手伝ってくれるとのことである。汗をかいたり泥んこで体が汚れた時は先生がすぐ体をきれいにしてくれるようである。先生は優しくお世話をしてくれて、嫌なことがあったときは先生は話をしっかり聞いてくれるので、先生のごことがとても大好きと答えが返ってきた。

・4歳児

保育園での遊びは鬼ごっこ、かくれんぼ、おママゴトが特に大好きで、遊びのときがとても楽しいと答えが返ってきた。給食もとても楽しみで、おかわりをしたいときはおかわりができるため、とても嬉しいと言っていた。トイレは行きたいときに行け、困ったときは先生が優しく手伝ってくれるとのことである。汗をかいたり泥んこで体が汚れた時は先生がすぐ体をきれいにしてくれるようである。先生は優しくお世話をしてくれて、嫌なことがあったときは先生は話をしっかり聞いてくれるので、先生のごことがとても大好きと答えが返ってきた。

・5歳児

保育園での遊びはとても楽しく、遊びの中でもクレヨン、粘土遊びが特に大好きなようである。給食もとても楽しみで、おかわりをしたいときはおかわりができるため、とても嬉しいと言っていた。トイレは行きたいときに行け、困ったときは先生が手伝ってくれるとのことである。具合が悪くなったときは先生は優しくお世話をしてくれて、嫌なことがあったときは先生は話をしっかり聞いてくれるので、先生のごことがとても大好きと答えが返ってきた。

事業者からのコメント

今回、「キンダーガーデンこぼと」の第三者評価を受けたことで、私たちの保育を振り返り、見直すことで質の向上が図れたと思います。

今回改めて、求めている保育園の姿の中で、子どもと保護者だけでなく地域にも密着した保育園をめざしているものの、なかなかコミュニケーションが取れていない姿も見えてきました。今後は、現在の地域の方との積極的な挨拶や個々のコミュニケーションだけでなく、地域に必要とされる保育園づくりを園内外の研修やミーティングだけでなく、地域内の小学校や自治会などとも積極的に連絡を取ることで組織的な地域密着も行っていきたいと思えます。

今回の第三者評価の実施にあたり、職員一同が保育やマニュアルの振り返りと見直しを行うことが出来ましたのでさらなる保育園としての質の向上をめざすとともに、平成27年度に行われるであろう保育の新システム施行についても子どもと中心として、保護者や地域に適應した保育園づくりを行っていききたいと思えます。

キンダーガーデンこぼと 園長 湯浅 房子